



平成30年5月14日

各 位

会社名 東洋埠頭株式会社  
代表者名 代表取締役社長 原 匡史  
(コード番号 9351 東証第1部)  
問合せ先 経理部審査課長 佐古 一彦  
(TEL. 03-5560-2702)

### 特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成30年3月期連結決算において下記の特別損失を計上いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別損失の内容

##### (1) 減損損失の発生に伴う特別損失の計上

平成30年3月期連結決算において、下記の「減損損失」を「特別損失」に計上しております。

##### ① 減損損失を計上する資産グループ

場所	用途	種類
東京都中央区他	業務システム	無形固定資産「その他」他

##### ② 減損損失（特別損失）計上額

205百万円

##### (2) 業務システム開発中止に伴う損失引当金繰入額の計上

業務システム開発中止に伴う損失の見積額225百万円を「業務システム開発中止に伴う損失引当金繰入額」として「特別損失」に計上しております。

##### (3) 事由

当社は、平成30年3月28日に公表した「業務システム開発の中止に関するお知らせ」に記載の通り、業務の効率化、標準化、業務情報の正確性向上等を目指し業務システムの開発を続けてまいりましたが、開発目標を達成する目途が立たないことから、開発を中止することを同日開催の取締役会で決議いたしました。これに伴い、無形固定資産の「その他」等に計上されている開発中のソフトウェア等について「減損損失」を計上するとともに、開発中止に伴う損失の見積額を「業務システム開発中止に伴う損失引当金繰入額」（特別損失）として計上しております。

#### 2. 業績に与える影響

本件につきましては、本日公表しました「平成30年3月期決算短信[日本基準]（連結）」に反映しております。

以 上